

令和 8 年度 国・県への予算要望 自民党県議団とのヒアリング 概要

自民党神奈川県議団 ヒアリング

日時・場所: 6月 12 日(木) 15時35分～16時10分 神奈川県庁 新庁舎

出席者: (県議 幹事長、医療・福祉グループ) 梅沢裕之、高橋栄一郎、榊 晴太郎、
敷田博昭、原 聡祐、神倉寛明、川崎修平、武田 翔、田中洋次郎
(県病院協会・県病政治連盟) 菅副会長(政治連盟委員長)、窪倉副会長、
長堀副会長、松島常任理事、池島常任理事

意見交換(主なもの):

「人材紹介会社の手数料」

(県議) 高額で不適切な人材派遣に係る手数料が取られているということだが、具体的にどの程度なのか。また、現在の就職活動の実態はどうなっているか。

(県病) 年収の 20～30%の手数料を取られている。転職に当たっては、紹介会社を活用するケースが非常に多くなっている。

「医療 DX とサイバーセキュリティ」

(県議) 医療 DX に関連してサイバーセキュリティ対策への支援が求められている。病院におけるサイバーセキュリティ対策の現状はどうか。

(県病) 非常に大きな課題であるが、数年前から国が対策に関する事業を実施しているが、未だ十分ではない。VPN や人の問題の徹底が重要だ。

「診療報酬の見直し」

(県議) 診療報酬の改定に関し、アイデアがあったら教えて欲しい。

(県病) 社会保障関係費を高齢化の範囲内に抑えるというスキームの見直し、物価や人件費の伸びへの適切な対応、あわせて緊急的な支援など、重層的な対応が必要だ。

「身寄りのない高齢単身者の未収金問題」

(県議) 昨年度の要望より、高齢単身者の未収金の課題が提起されている。最近では外国人観光客等が増加しているが、問題は出ているのか。

(県病) 外国人についても、未収金の問題はある。現時点では、高齢者の単身世帯等が増加していることの問題が大きいと考えている。

「ナースセンターの活用」

(県議) 看護師の人材確保では、ナースセンターがあるが、活用状況はどうか。

(県病) 公的な機関であり手数料等がかからない反面、紹介会社のように求職者にとって、細かいところまで配慮できていない側面があり、活用が伸びないのではないかと。

